

**第 26 回
認定看護師 (CN) 認定審査**

『認定の手引き』

審査申請	
審査料の振込	2018 年 3 月 22 日 (木) 10:00 から
履歴書の提出 (オンライン)	2018 年 4 月 5 日 (木) 15:00 まで
筆記試験日	2018 年 5 月 17 日 (木)

**2018 年 2 月 13 日
公益社団法人 日本看護協会**

【目次】

日本看護協会認定看護師規程及び細則(抜粋)		1
1	第26回認定看護師(CN)認定審査 実施概要	3
1-1	審査について	3
1-2	2018年認定看護師(CN)認定の流れ	3
2	受験資格	4
2-1	受験資格について	4
3	申請の流れ	5
3-1	申請の流れについて	5
3-2	必要提出物一覧	6
4	申請の方法(個人情報の登録・編集、審査申請、履歴書の提出)	7
4-1	審査申請期間・履歴書提出期間	7
4-2	事前準備	7
4-3	『資格認定制度 審査・申請システム』へのアクセスと個人情報の登録・編集	8
4-4	審査申請・履歴書の提出	9
4-5	審査料の振込	11
5	受験資格有無の結果確認と受験票の印刷	15
5-1	期間	15
5-2	受験準備	16
5-3	申請した筆記試験を欠席する場合の手続き	16
6	筆記試験	18
6-1	日時	18
6-2	試験会場	18
6-3	方法	18
6-4	出題範囲	18
6-5	当日の持参物	19
6-6	受験の注意事項	19
6-7	合格基準	19

7	審査合否の確認と認定料の振込・認定登録内容の確認	20
7-1	審査合否の確認	20
7-2	認定料の振込	21
7-3	登録内容の確認と情報公開の設定	22
8	その他申請に関する事項	26
8-1	審査に関する情報開示	26
8-2	個人情報保護方針	26
8-3	問合せ	26
	(別添 1) 特定看護分野の実務研修内容の基準	27
	(別添 2) 再受験について	30

日本看護協会認定看護師規程及び細則（抜粋）

公益社団法人日本看護協会 認定看護師規程

第1章 総則

第1条 公益社団法人日本看護協会認定看護師制度(以下「本制度」という。)は、特定の看護分野において、熟練した看護技術及び知識を用いて、水準の高い看護実践のできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりと質の向上を図ることを目的とする。

第6章 認定看護師の認定

第2節 受験資格

第22条 認定看護師認定審査を受験する者(以下「受験者」という。)は、次の各号に定める資格をすべて満たしていなければならない。

- (1) 日本国の看護師免許を有すること
- (2) 認定看護師として必要な実務研修をしていること
看護師免許を取得後、通算5年以上実務研修をしていること。そのうち通算3年以上は特定の認定看護分野の実務研修をしていること。なお、実務研修内容の基準については、細則に定める。
- (3) 日本看護協会が認定した認定看護師教育課程を修了していること。又は、外国において上記と同等と認められる教育を修了していること

第3節 認定看護師の審査及び認定

第23条 受験者は、細則に定める申請書類を理事会が定める審査料とともに、本会に提出しなければならない。

第24条 審査は、各認定看護分野の認定実行委員会が受験者に対して、毎年1回、試験によって行う。

第25条 認定実行委員会は、審査結果を認定委員会に報告する。

第26条 認定委員会は、各認定看護分野の認定実行委員会の報告に基づき、認定看護師の認定を行う。

第27条 会長は、認定委員会が認定看護師として認定し、認定証の交付を申請した者に対して、認定看護師認定証等を交付する。

- 2 本会は、前項の認定証等を交付した者を認定看護師名簿に登録する。
- 3 本会は、前項の登録をした者の氏名を本会公式ホームページで公表する。
- 4 認定看護師認定証の有効期間は、交付の日より5年経過した日が属する年の12月末日までとする。
ただし、第32条の規定によって、認定看護師がその資格を喪失したときは、資格を喪失した日に効力を失うものとする。

日本看護協会認定看護師規程及び細則(続)

公益社団法人日本看護協会 認定看護師細則

第6章 認定看護師の認定

第2節 受験の申請

第23条 規程第22条の規定により、認定看護師の認定審査を受験する者(以下「受験者」という。)は、次の各号に定める内容の認定看護分野の実務研修をしていなければならない。

- (1) 認定看護分野における、個人、家族及び集団に対する熟練した看護実践
- (2) 認定看護分野における、看護実践を通じた、他の看護者に対する指導的機能
- (3) 認定看護分野における、看護者に対するコンサルテーション

2 特定の看護分野の実務研修内容は、制度委員会が別に定める基準を満たさなければならない。

第24条 受験者は、本会に次の各号に定める申請書類を提出し、理事会が定める審査料を納入しなければならない。

- (1) 認定看護師認定審査申請書
- (2) 履歴書
- (3) 看護師免許証の写
- (4) 認定看護師教育機関が発行する教育課程修了証の写

2 既納の審査料は、いかなる理由があっても返還しない。

第3節 認定看護師の審査及び認定

第25条 認定実行委員会は、規程第24条の規定により認定看護師認定審査の受験者に対し、筆記試験を行う。

第26条 審査内容の公表については、筆記試験に限り以下のように定める。

- (1) 筆記試験問題を公表する。(解答は公表しない。)
- (2) 個人の得点及び合格基準は、請求のあった個人に開示する。
- (3) 公表及び開示の方法は、制度委員会が別に定める。

第27条 認定実行委員会は、最終的な審査結果を認定委員会に提出し報告する。

第28条 認定委員会は、認定実行委員会の審査結果をもとに審議を行い、合格者を会長に報告する。

第29条 認定看護師の認定を受け認定証の交付を受ける者は、本会に理事会が定める認定料を納入しなければならない。

第30条 規程第22条の規定により認定看護師認定審査を行うにあたっては、本会公式ホームページに審査の要領を掲載する。

1 第26回認定看護師(CN)認定審査 実施概要

1-1 審査について

1) 目的

各認定看護分野において熟練した看護技術と知識を持ち、3つの役割(実践・指導・相談)を果たすことができる能力を有しているかを審査する。

2) 審査の位置づけ

認定看護師(CN)として必要な能力について審査し、合否を判定する。

1-2 2018年認定看護師(CN)認定の流れ

日程	申請者	日本看護協会	参照ページ
2018年 2月中旬	「認定看護師(CN)認定の手引き」の確認、申請準備	「認定看護師(CN)認定の手引き」の公表(日本看護協会 HP)	P.7
3月22日(木)10:00から 4月5日(木)15:00まで	個人情報の登録内容の編集 審査申請 履歴書の提出(オンライン) 審査料の振込	受験資格有無の確認	P.8 ~14
4月19日(木)11:00から	受験資格有無の結果確認 受験票の印刷(直筆署名)	受験資格有無の結果発表 受験票発行	P.15 ~17
5月17日(木)	第26回認定看護師(CN)認定審査(筆記試験)		P.18 ~19
7月13日(金) 15:00 <予定>	審査合否の確認 認定料の振込	審査合否の発表(資格認定制度 審査・申請システム) 新規認定者の公表(日本看護協会 HP) 認定看護師名簿への登録	P.20 ~21
7月下旬予定	氏名・施設名の公開/非公開の登録	登録手続き完了のメール送信	P.22
8月下旬予定	認定証の受領	認定証の交付	P.22
2023年	資格の更新	更新審査	—
↓ その後、5年ごとに更新			

2 受験資格

2-1 受験資格について

認定看護師(CN)認定審査を受験する者は、2018年3月末日時点において、次の各項に定める資格をすべて満たしていなければならない。

※受験資格を有していることが確認できない場合、筆記試験を受験することはできません。

- 1) 日本国の看護師免許証を有すること。

- 2) 認定看護師として必要な実務研修をしていること。
看護師免許証を取得後、通算5年以上実務研修をしていること。そのうち通算3年以上は特定の認定看護分野の実務研修をしていること。

- 3) 日本看護協会が認定した認定看護師教育課程を修了していること。又は、外国において上記と同等と認められる教育を修了していること。

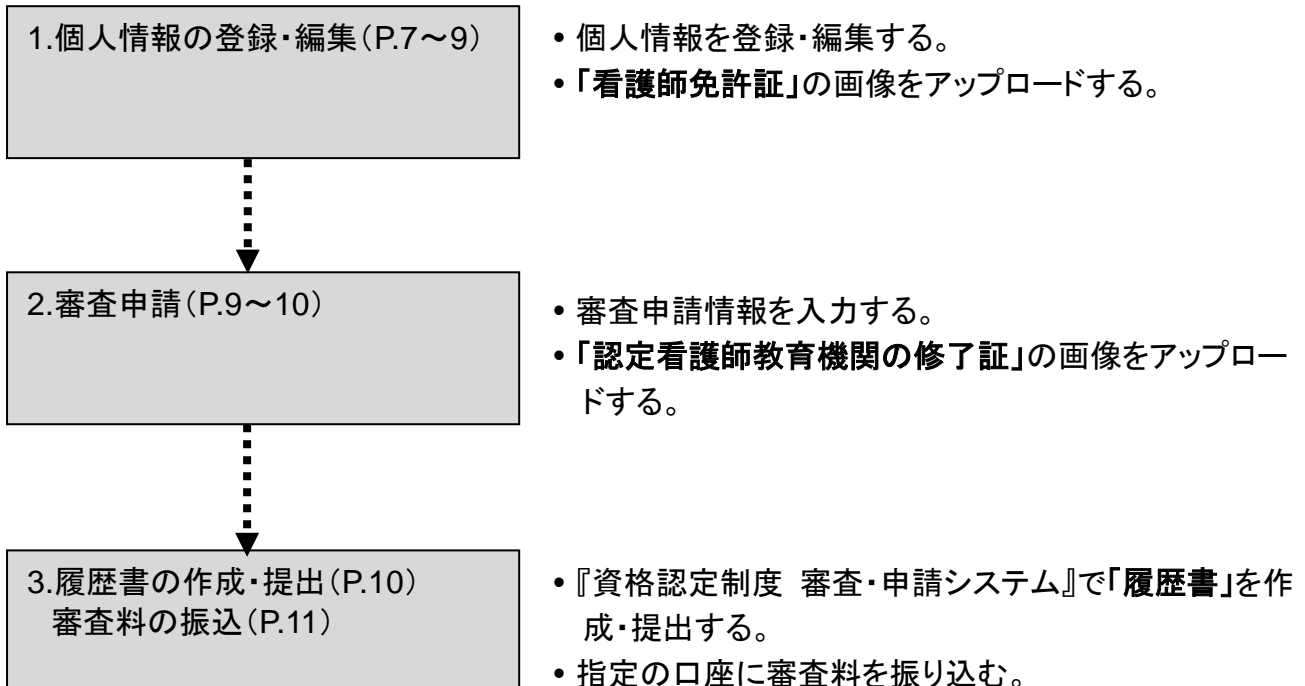
※2018年3月31日修了見込みでの申請が可能です。

3 申請の流れ

3-1 申請の流れについて

インターネットを利用して『資格認定制度 審査・申請システム』にアクセスし、下記の申請手続きを行う。

※申請に必要な書類は全てオンラインで提出してください。



●再受験について●

再受験とは、過去に一度でも認定看護師(CN)の認定審査に申請をしたことがある受験者が、今回同じ分野で再度申請することを示す。

※再受験であっても、履歴書の提出は必要です。

※申請方法の詳細については「(別添2)再受験について」(P.30)を確認すること。

3-2 必要提出物一覧

必要提出物	提出方法	参照ページ
看護師免許証	原本画像のアップロード	P.7、8
認定看護師教育機関の修了証	原本画像のアップロード	P.7、10
履歴書	『資格認定制度 審査・申請システム』で作成・提出	P.12～14

●改姓の証明について●

改姓により、審査申請する氏名と、看護師免許証または教育機関の修了証に記載されている氏名が異なる場合は、改姓に関する証明書を提出する必要がある。

該当する方は、改姓の前後の姓が両方とも記載されている証明書(戸籍抄本、運転免許証[表面と裏面]、パスポートの該当ページのコピー等)を提出すること。

※該当しない方は提出不要です。不要な書類は提出しないでください。

提出期限:2018年4月9日(月)消印有効

送付先:〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2

公益社団法人日本看護協会 認定部 CN認定審査係

送付方法:申請ID・申請氏名を明記のうえ、配達記録が残る方法(簡易書留または特定郵便)で郵送する。

4 申請の方法(個人情報の登録・編集、審査申請、履歴書の提出)

4-1 審査申請期間・履歴書提出期間

2018年3月22日(木)10:00 ~ 4月5日(木)15:00

※期間内に提出を完了してください。
※期限を過ぎての審査申請及び履歴書の提出は受け付けません。

4-2 事前準備

●看護師免許証等の画像化について●

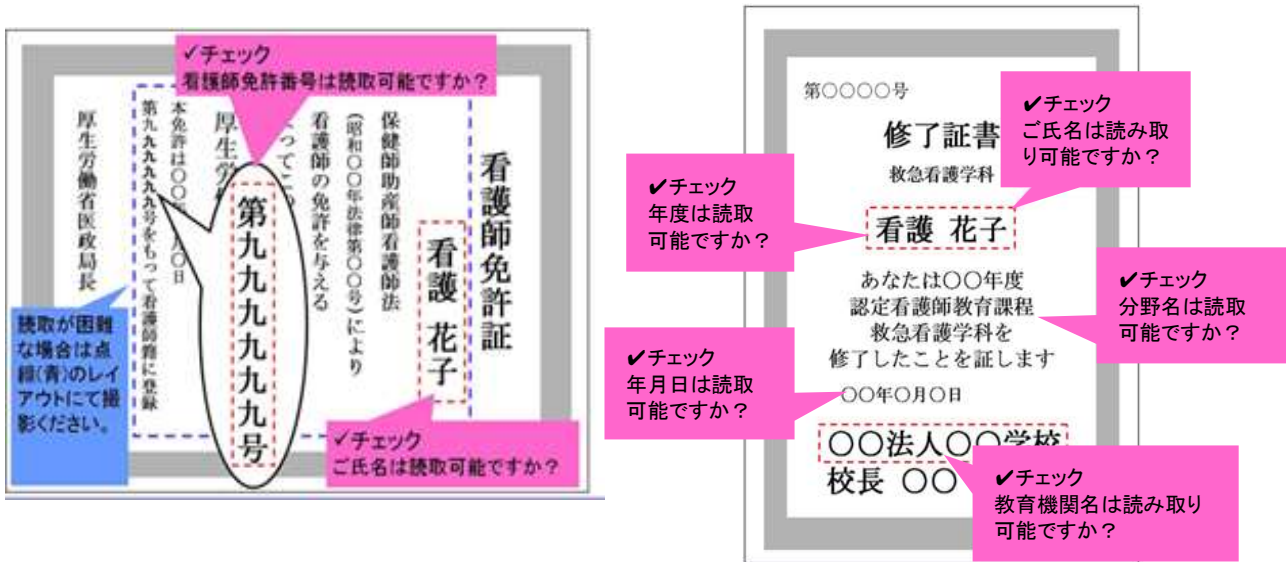
申請時には、看護師免許証および教育機関の修了証の**原本の画像データ(カラー)**をアップロードする必要があります。

申請前に、デジタルカメラ・携帯端末等で撮影し、申請時にアップロードできるように、ファイルにしておくこと。ファイルの形式は、JPG・GIF・PNGとする。

以下について、**明確に**確認できる画像データとする。

- ・看護師免許証：**氏名・免許番号**
- ・教育機関の修了証：**氏名・教育機関名・修了年月日**

※不鮮明なもの(氏名や免許番号、教育機関名が読み取れないもの)や、白黒は不可です。



4-3 『資格認定制度 審査・申請システム』へのアクセスと個人情報の登録・編集

『資格認定制度 審査・申請システム』は、審査申請及び認定資格の管理を行うシステムです。

- 1) 申請期間内に、インターネットを利用して下記アドレスにアクセスする。
URL: <https://nintei.nurse.or.jp/certification/Nurse/NLGI01/NLGI01.aspx>
※上記システムは、以下の環境において動作確認を行っています。
Windows OS Internet Explorer 6/8/9/10
- 2) トップページログイン画面から、下記の手順に従いログインする。

【手順1】
TOP ページ:
ログイン画面

～初めてログインされる方～

- [初めての方はこちら⇒(看護師免許証番号)]の欄に看護師免許証番号を入力する。
⇒ [ユーザー登録画面へ](#) をクリックする。

※看護師免許証番号はユーザーIDとして登録されるため、免許証原本をご確認のうえ正確に入力してください。

～既にアカウント登録されている方～

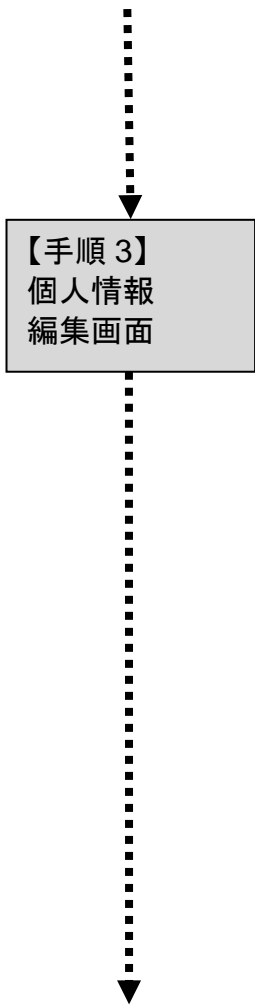
下記①～③の該当者はアカウント登録済みです。

- ①再受験者
 - ②今回申請するものとは別の認定資格をすでに有する者
 - ③過去に別の資格や分野について審査申請したことのある者
- ユーザーID(看護師免許証番号)とパスワードでログインする。
※過去に自身が設定したパスワードでログインしてください
 - 各項目を入力または選択(※印は必須入力項目)する。
 - 看護師免許証画像をアップロードする。
(看護師免許証画像に関する注意事項はP.7参照)
※過去の審査でアップロード済みの場合は再アップロード不要です。

<看護師免許証アップロード画面>

The screenshot shows a web form titled '看護師免許証アップロード画面'. It contains several input fields and buttons. A red circle highlights a button labeled '画像' (Image) next to the '画像パス:' (Image Path) field. Below the form, there is a large rectangular area labeled '看護師免許証画像' (Nurse License Image) where the user's license photo is to be uploaded.

次頁へ続く



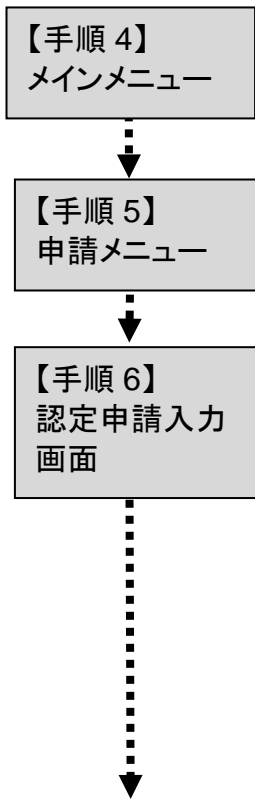
(前頁からの続き)

- 個人情報保護方針の確認
[日本看護協会個人情報保護方針はこちら]をクリックし内容を確認する。
同意⇒[個人情報保護方針を理解し承諾する]のをクリック(チェック☑)する。
- 上記が終了したら **確認画面へ** をクリックする。→入力内容を確認する。
- 入力した内容に不足等があれば **入力画面へ戻る** で編集画面に戻り修正する。
- 入力した内容が正しければ **登録** をクリックする。
- [個人情報編集作業が完了しました] メッセージが表示される。
⇒上記メッセージ画面下の **メインメニュー** をクリックする。
※個人情報を編集しただけでは審査申請は行われません。編集後、引き続き審査申請および履歴書の提出手続きを行ってください。

※個人情報は上記登録完了後も編集が可能です。登録されたメールアドレス・住所に、認定部から通知メール・郵便物を送付することがありますので、転居や職場の異動等により変更が生じた際は速やかに情報を更新してください。
※なお、認定審査に合格した場合には、2018年7月30日時点で『資格認定制度審査・申請システム』に登録されている氏名(当画面に表示されている表記)で認定証を交付し、同日時点で登録されている住所に送付(8月下旬予定)する予定です。予めご了承ください。

4-4 審査申請・履歴書の提出

下記手順に従い、申請期間内に「審査申請」と「履歴書の提出手続き」を終了させる。



- **申請メニュー** をクリックする。
- **認定看護師(CN)**の **認定申請** をクリックする。
- 各項目を入力または選択(※印は必須入力項目)する。
- 試験会場は、以下の5会場より希望する会場を1つ選択する。
 - 宮城会場: TKPガーデンシティ仙台
 - 東京会場: ベルサール新宿グランド
 - 愛知会場: TKP名古屋駅前カンファレンスセンター
 - 大阪会場: 梅田スカイビル
 - 福岡会場: エルガーラホール

※申請後の試験会場の変更は受け付けられませんのでご注意ください。

次頁へ続く

【手順 7】
認定申請
入力画面

(前頁からの続き)

- 「認定看護師教育機関の修了証」の画像をアップロードする。
(認定看護師教育機関の修了証画像に関する注意事項はP.7参照)

<修了証アップロード画面>

- 入力が終了したら **確認画面へ** をクリックする。→入力内容を確認する。
※特に修了年度は誤りやすいため、十分確認してください。
- 入力内容に不足等があれば **入力画面へ戻る** で編集画面に戻り修正する。
- 入力内容が正しければ **申請する** をクリックする。

※クリック後は内容の再編集ができませんのでご注意ください。

- [認定審査申請を受け付けました] メッセージが表示される。
⇒登録したメールアドレスに審査申請受付/振込口座の案内が送信される。
- 上記メッセージ画面の下の **申請状況一覧へ** をクリックする。
※一度ログアウトし、時間を置いて[手順8]以降の手続きを行う場合は、再ログイン後、メインメニューの[申請状況一覧]をクリックする。
- 申請内容を確認し **詳細** をクリックする。
※**詳細** は画面の右端にあります。画面に表示されていない場合は、画面を右にスクロールして表示させてください。
- [オンライン審査書類提出状況]の[履歴書]⇒ **確認・編集** をクリックする。
- P.12~14を参照して履歴書を作成し、提出する。
※履歴書を作成(入力)しただけでは手続きは完了しませんのでご注意ください。履歴書の作成(入力)が終了したら、必ず **提出する** をクリックして提出してください。
- P.14を参照して、[申請状況一覧画面]にて「履歴書提出欄」が「提出済」となっていることを必ず確認する。

※期日までに【手順 11】までの手続きを完了させてください。

※期日までに履歴書の提出が確認できない場合、審査を受験できなくなるため、注意してください。

※前年度欠席者および再受験者も履歴書を提出する必要があります。

【手順 8】
申請状況一覧
画面 (P.12)

【手順 9】
申請状況詳細
画面 (P.12)

【手順 10】
履歴書編集
画面 (P.13)

【手順 11】
申請状況一覧
画面 (P.14)

4-5 審査料の振込

審査料振込期日

2018年4月5日(木) 15:00まで

※期日までに審査料の振込が確認できない場合、審査を受験できなくなるため、厳守してください。

- 1) 審査料: 50,760円(税込)
- 2) 振込先: 以下のいずれかの方法により、振込先を確認する。
 - (1) 審査申請時に登録メールアドレスに送信された『審査申請受付/振込口座の案内』のメール
 - (2) 『資格認定制度 審査・申請システム』
ログイン ⇒ [申請状況一覧]の画面の **詳細** をクリックする。⇒ [申請状況詳細]画面に表示される「入金情報」

※振込先口座番号は申請者ごとに異なります。
他の申請者の口座に振り込まないようにご注意ください。

- 3) 注意事項:
 - (1) 振込名義は、申請者の氏名(カタカナ)とし、施設名での振込は避けること。
 - (2) 振込明細票等の提出は不要だが、保管すること。なお、振込明細票は税法上正式な領収書として利用できる。
 - (3) 既納の審査料はいかなる理由があっても返還しない。
 - (4) 振込手数料は申請者が負担すること。

資格認定制度 審査・申請システム 操作方法 履歴書の作成・提出

看護師免許証を取得後、通算5年以上の実務研修経験があり、うち通算3年以上は特定の認定看護分野の実務研修を行っていることを確認するために、履歴書の提出をお願いします。

※履歴書は「提出する」を押すまで、追記・修正が可能です。「提出する」を押した後は内容の再編集ができないため、十分に確認のうえ、提出してください。

※期日までに履歴書の提出が確認できない場合、審査を受験できなくなるため、注意してください。

申請状況一覧画面

オンライン審査書類の作成・編集を行う場合は、詳細ボタンをクリックし、申請状況詳細画面より行ってください。
 認定審査申請時は、審査料入金後にCNA認定申請欄に表示される。ダウンロードボタンをクリックすると前年度の問題がダウンロードできます。(CNAのみ)
 認定審査申請時は、書類審査実施後に筆記試験情報欄に表示される。受験票表示ボタンをクリックすると受験票が表示されます。
 受験票が表示されない場合、Windows Internet Explorerのポップアップの設定によりポップアップがブロックされている可能性があります。ポップアップブロックの設定を無効にすると表示されます。
 受験票は印刷してください(モノクロ可)
 よう子受験票と本人確認書類の氏名が一致するようにしてください。
 受験票と本人確認書類の氏名が異なる場合は、本人情報編集画面で登録内容の変更を行ってください。

申請ID	年度	申請区分	資格区分	分野	修了証画像提出	履歴書提出	前年度自己申告書提出	実務報告書提出	研究実践報告書提出	看護実践報告書提出	CNA認定問題	書類審査合格	筆記試験情報	審査可否	詳細
		認定	CN	看護看護	提出済	未提出								未確定	詳細

- ① 表示されている注意を確認する。
- ② 「詳細」をクリックする。→「申請状況詳細画面」が開く。

申請状況詳細

オンライン審査書類提出状況欄のうち、未提出のものがある場合は、[確認・編集]ボタンより、各書類の作成/編集をおこない提出してください。

申請情報

申請ID		年度		申請区分	認定
資格区分	CN	分野		再受験区分	-

オンライン審査書類提出状況

履歴書	未提出	確認・編集
-----	-----	-------

筆記試験情報

試験会場	東京会場	試験日	-
------	------	-----	---

修了証画像

提出済

修了証画像

- ③ 「確認・編集」をクリックする。→「履歴書編集画面(P.13)」が開きます。

履歴書編集画面

履歴書編集

※記入する内容に誤りがないように入力し、確認してください。
 ※申請書の提出、審査結果に同意する場合は、印刷した履歴書を送付してください。
 ※入力した内容の申請書は、審査結果が確定するまで印刷して提出することはありません。
 ※履歴書の提出、審査結果が確定するまで、印刷した履歴書を提出することはありません。
 ※履歴書の提出、審査結果が確定するまで、印刷した履歴書を提出することはありません。

①

②

③

④

中略

履歴	学年(開始)	学年(終了)	開始(月)	終了(月)	職名(氏名)	勤務先(住所)
大学	2009	2013	4	3	学生	AAA大学看護学部
大学院	2013	2014	4	3	学生	AAA大学院看護学専攻
大学	2013	2013	4	3	学生	AAA大学看護学部
大学	2013	2013	4	3	学生	AAA大学看護学部
大学	2013	2013	4	3	学生	AAA大学看護学部
大学	2013	2013	4	3	学生	AAA大学看護学部

⑤

⑥、⑦

⑧

履歴書編集画面

印刷

保存

キャンセル

※入力方法詳細は次頁を参照してください。

<履歴書編集画面(P.13)の入力方法>

- ① 入力上の注意を確認する。
- ② 申請情報を確認する。
- ③ **行を追加** をクリックし、履歴書の入力行を表示させる。
- ④ 「学歴」、「職歴」を入力する。
入力に際しては、下記の「入力上の注意事項」を参照すること。
- ⑤ 看護実務研修期間(職歴から自動計算)が当該看護分野 36 カ月以上、合計 60 カ月であることを確認する。
- ⑥ 入力内容を一時保存する場合は、**保存** をクリックする。
- ⑦ 入力が完了し提出する場合も、まずは **保存** をクリックする。
※「保存」のままでは、手続きは完了しません。必ず期日までに⑧および⑨を行ってください。
- ⑧ 保存された内容が正しいことを確認後、**提出する** をクリックする。
※**提出する** をクリックしたあとは、内容の編集および再提出はできません。
※入力内容に不備がある場合、保存・提出を行うことができません。
「履歴書編集画面」上部にエラーメッセージが赤字で表示されるため、その内容を確認の上、入力内容を修正したうえで保存し、再度 **提出する** をクリックしてください。
- ⑨ 「申請状況一覧画面」にて、「履歴書提出欄」が「提出済」となっていることを必ず確認する。
※期日までに履歴書の提出が確認できない場合、審査を受験できなくなるため、注意してください。



●「履歴書編集画面」入力上の注意事項●

- ・職歴は、2018年3月31日現在の情報について入力する。
- ・学歴は高校卒業を含めず、それ以降を明記する。学校名・学科名は正式名称を入力する。
- ・職歴は、看護師の免許取得後のすべての看護実務(教育職を含む)を、施設先・部署・職位が変わるごとに記載する。所属先の名称は、正式名称を入力する。
- ・准看護師での勤務期間、看護実務以外での就業期間については記載しない。
- ・職歴は期間(年月)を重複して入力することはできない。
- ・休職期間、教育職としての就業期間については、分野区分の「その他」を選択する。
- ・勤務形態が非常勤の場合、「実質勤務時間150時間」を「1カ月」相当として勤務月数を算出し「期間(月数)」を入力する。例)150時間=7.5時間(実質勤務時間)×20日
- ・看護実務研修期間が規定に達していないと、**提出する** ボタンは有効になりません。

5 受験資格有無の結果確認と受験票の印刷

5-1 期間

2018年4月19日(木) 11:00 ~ 5月17日(木)

- 1) 申請期間内に、『資格認定制度 審査・申請システム』(下記アドレス)にアクセスする。
URL: <https://nintei.nurse.or.jp/certification/Nurse/NLGI01/NLGI01.aspx>
- 2) 以下の手順で受験資格の有無を確認し、受験票を印刷する。

【手順 1】
TOP ページ:
ログイン画面

- ユーザーID、パスワードを入力しログインする。

【手順 2】
メインメニュー

- **申請状況一覧** をクリックする。

【手順 3】
申請状況一覧
画面 (P.17)

- P.17を参照して、受験資格の有無を確認する。
- 「申請状況一覧画面」の[筆記試験情報]に **受験票表示** ボタンがある場合は、受験資格があることを意味する。
受験票表示 をクリックして受験票をダウンロードする。
※[審査合否]欄には[未確定]が表示されます。
- [審査合否]に[不合格]が表示されている場合は、受験資格が無いことを意味する。
※受験資格がない方は筆記試験を受験することができません。

【手順 4】
受験票印刷
(P.17)

- 受験票の記載内容(分野名、本人氏名、試験会場情報等)を確認し、受験票 **印刷** をクリックする。
※A4タテ(白黒可)で印刷してください。
※受験票はポップアップウィンドウで表示されます。(詳細はP.17参照)

5-2 受験準備

印刷した受験票の「本人署名欄」への署名をもって、審査合格後の認定登録の意思確認とする。直筆で署名すること。

5-3 申請した筆記試験を欠席する場合の手続き

筆記試験の受験を許可された者がやむを得ない理由により試験を欠席する場合、下記の手続きにより、翌年度の認定審査1回に限り審査料を免除の上、認定審査を受験することができる。

1) 欠席手続きの方法

- (1) 欠席する旨を筆記試験日(5月17日(木))の試験開始30分前までに日本看護協会認定部に電話で連絡する。

日本看護協会認定部

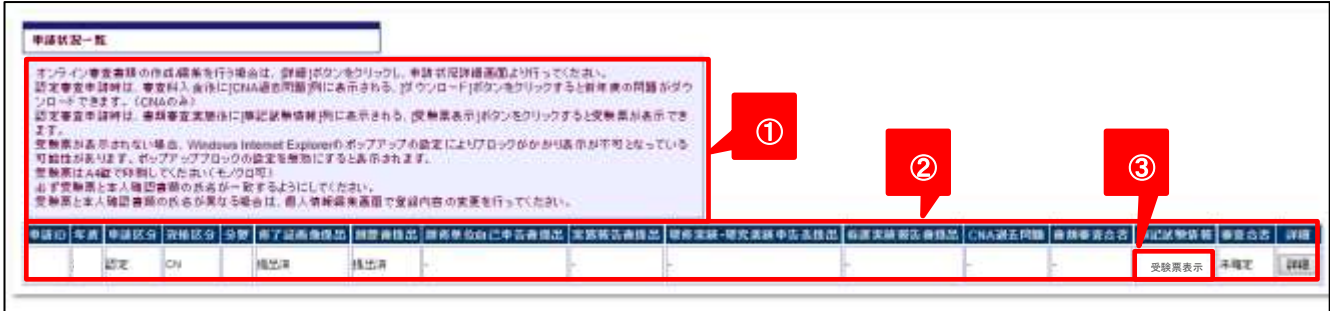
電話番号:03-5778-8546

受付期間:月曜日から金曜日(土日祝日を除く) 9:30-12:00/13:00-17:00

- (2) 電話連絡後5月28日(月)までに、メールにて認定部(認定看護師担当)に欠席の連絡をする(E-mail:cn@nurse.or.jp)。メールには、氏名・分野名・申請ID・会場を記載する。
- (3) 認定部からの欠席手続き完了メールを受信し、内容を確認する。
※認定部での欠席手続きには、数日かかることがあります。

資格認定制度 審査・申請システム 操作方法
受験資格有無の結果確認・受験票印刷

申請状況一覧画面



- ① 表示されている注意を確認する。
- ② 申請状況一覧の当該申請の内容を確認する。
- ③ [筆記試験情報]欄の **受験票表示** をクリックする。
 →[受験票画面]の表示内容を確認し、**印刷** をクリックし印刷する。

※A4 タテ、白黒可です。

※受験票画面はポップアップウィンドウで表示されます。
 ブラウザのポップアップブロックの設定が有効の(ポップアップウィンドウをブロックしている)場合、
 受験票画面は表示されません。
 ポップアップブロック設定解除については、「資格認定制度審査・申請システム」画面下の「よくある質問」の「■審査申請について」のQ2を参照してください。

6 筆記試験

6-1 日時

2018年5月17日(木曜日)

試験日スケジュール

	開場	集合・オリエンテーション	試験時間
午前の部	9:30	10:15	10:30～12:10
午後の部	13:30	14:15	14:30～16:10

※試験時間は、分野によって異なり、午前の部または午後の部での受験になります。

また、試験時間は上記から変更になる可能性があります。

※詳細は、4月中旬に日本看護協会ホームページに掲載予定です。

6-2 試験会場

以下の5会場のうち、審査申請時に選択した会場

- 宮城会場:TKPガーデンシティ仙台
- 東京会場:ベルサール新宿グランド
- 愛知会場:TKP名古屋駅前カンファレンスセンター
- 大阪会場:梅田スカイビル
- 福岡会場:エルガーラホール

※申請後の会場変更は受け付けられません。

6-3 方法

筆記試験(マークシート方式・四肢択一) 100分

出題方式	出題数	点数
問題1 客観式一般問題	20問	50点
問題2 客観式状況設定問題	20問	100点
計	40問	150点

6-4 出題範囲

共通科目を含めた各認定看護分野の教育基準カリキュラム

URL:http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/educ_inst_approval_cn#cn_curriculum

6-5 当日の持参物

受験票	分野名、受験番号、本人氏名、申請時に自身で選択した試験会場情報が正しく記載されているか確認し、記載に誤りがある場合には速やかに認定部に連絡すること。 ※「本人署名欄」に直筆で署名をしてください。
本人確認書類	顔写真付きの本人確認書類(運転免許証、有効な日本国旅券、写真付き社員証、写真付き住民基本台帳カード等) ※試験会場で、「受験票」と「顔写真付きの本人確認書類」を照合することで、本人確認をします。
時計	試験会場に時計の用意はないので、時計を持参すること。 ※時計は、腕時計、懐中時計等を指します(時計機能のみのもの;アラーム機能が解除でき、秒針等の音が周囲に聞こえないもの)。計算等機能付時計や携帯電話を時計として使用することは禁止です。
筆記用具	記入用の HB 又は B の鉛筆、シャープペンシル、消しゴム。 ※ボールペンは記入が正しく読み取れないため使用不可。試験会場での筆記用具の貸与等はいりません。

6-6 受験の注意事項

- 1) 印刷した受験票に記載の試験日時、会場等の審査の詳細は、日本看護協会ホームページに掲載の審査案内とあわせて必ず確認すること。内容に相違がある場合は速やかに認定部に連絡すること。
- 2) 試験開始後の会場への入室は認められない。遅刻厳禁。
- 3) 会場内への大きな手荷物の持ち込みはできない(椅子の下、足元に納まる程度まで)。
- 4) 机の上に置けるのは受験票、時計及び筆記用具のみ。下敷きや定規は使用できない。
- 5) 試験開始後、一度退室したら再入室できない。

6-7 合格基準

筆記試験は150点満点とし、A～Cの3段階で評価する。

A、Bは合格、Cは不合格とする。

点数	評価
120点以上	A
105～120点未満	B
105点未満	C

7 審査合否の確認と認定料の振込・認定登録内容の確認

7-1 審査合否の確認

2018年7月13日(金) 15:00 予定

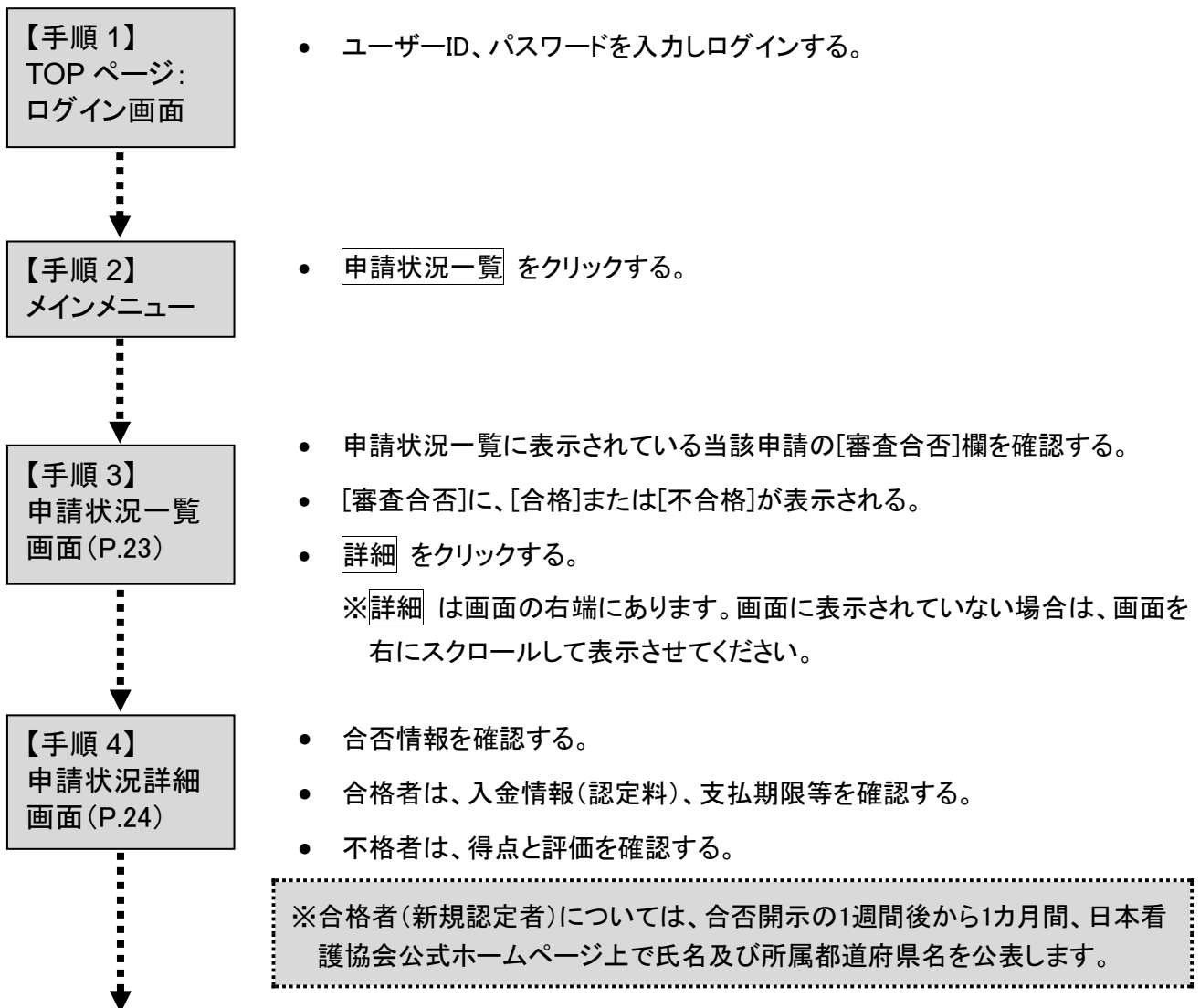
※上記日時は、採点等の都合により、変更になる可能性があります。

変更する場合は、日本看護協会ホームページ等でお知らせいたします。

1) 『資格認定制度 審査・申請システム』にアクセスする。

URL: <https://nintei.nurse.or.jp/certification/Nurse/NLGI01/NLGI01.aspx>

2) 下記手順により、審査合否を確認し、合格者は認定資格情報の確認・登録をする。



合格者は次頁の「7-2 認定料の振込」に進む。

7-2 認定料の振込

認定料の振込期日

2018年7月27日(金) 15:00まで 予定

- 1) 認定料: 50,760円(税込)
- 2) 振込先:
 - ・期日までに指定された口座に振り込む。
 - ・振込先は、審査料の振込先口座と同じ。
 - ・認定料の振り込みのない場合は登録手続きが出来ないため、期日を厳守すること。

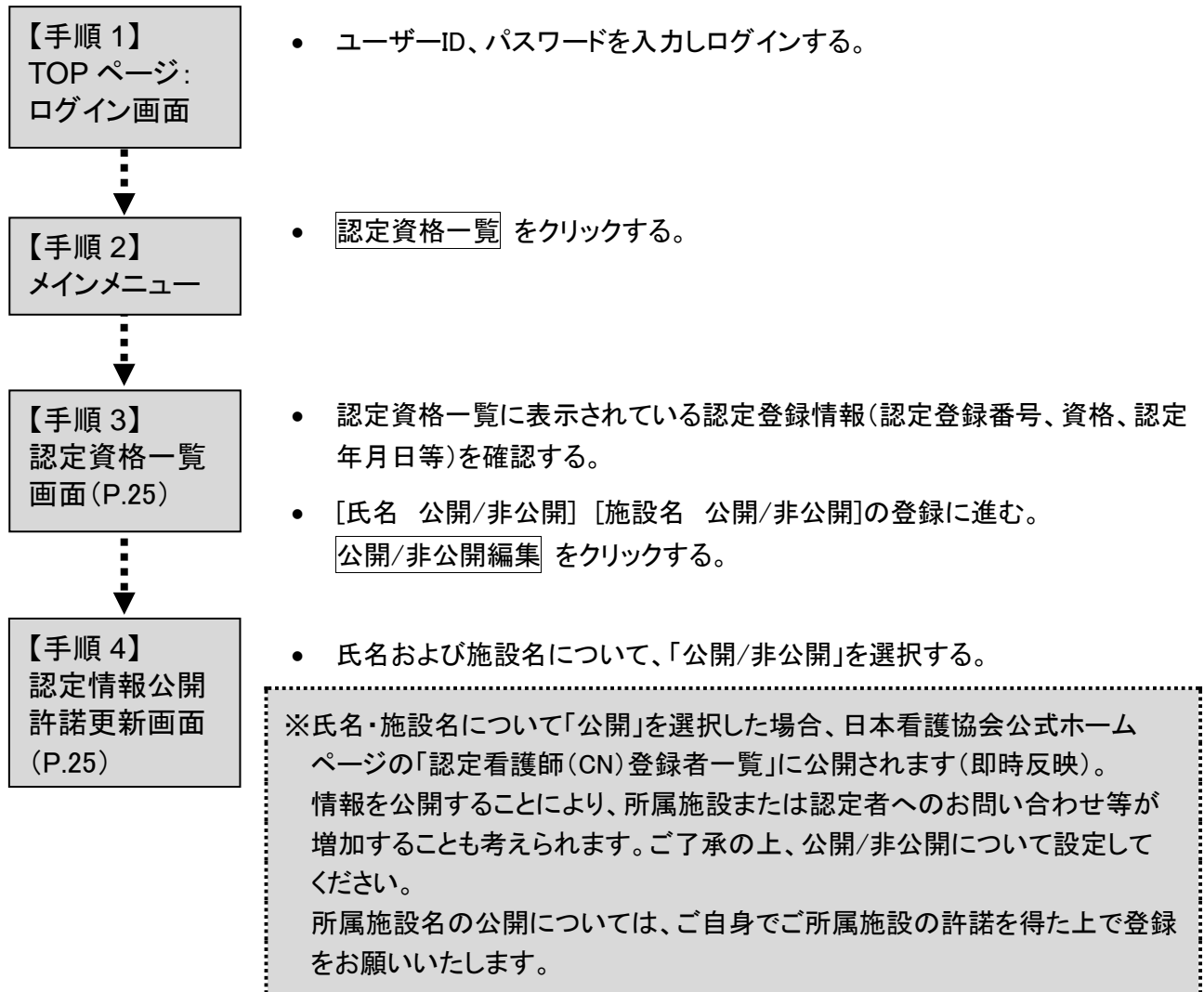
※振込先口座番号は申請者ごとに異なります。
他の申請者の口座に振り込まないようにご注意ください。

- 3) 注意事項:
 - ・振込名義は申請者の氏名(カタカナ)とし、施設名での振り込みは避けること。
 - ・振込明細票等の提出は不要だが、保管すること。なお、振込明細票は税法上正式な領収書として利用できる。
 - ・既納の認定料はいかなる理由があっても返還しない。
 - ・振込手数料は申請者が負担すること。

※2018年8月下旬頃、認定証を送付予定です。認定証は、2018年7月30日時点で『資格認定制度 審査・申請システム』に登録されている氏名で発行し、同日時点で登録されている住所に送付します。(認定証の氏名は『資格認定制度 審査・申請システム』の画面に表示された表記にて作成します。)
※審査申請時から住所・氏名等を変更した場合は、2018年7月29日までに『資格認定制度 審査・申請システム』の [個人情報編集] にて情報を更新してください。

7-3 登録内容の確認と情報公開の設定

- 1) 認定料の振込確認後、認定部にて認定看護師名簿への登録手続きを行う。
- 2) 認定登録手続き完了後、認定部より全認定者にメールで連絡をする(2018年8月上旬頃)。
- 3) 認定部からの通知メールを受信したら、『資格認定制度 審査・申請システム』にログインし、[認定資格一覧] に表示される認定登録情報に誤りがないことを確認する。
- 4) 以下の手順により、認定登録情報(氏名および施設名)を日本看護協会公式ホームページ上で公開することの可否を設定する。設定しない場合、情報は公開されない。



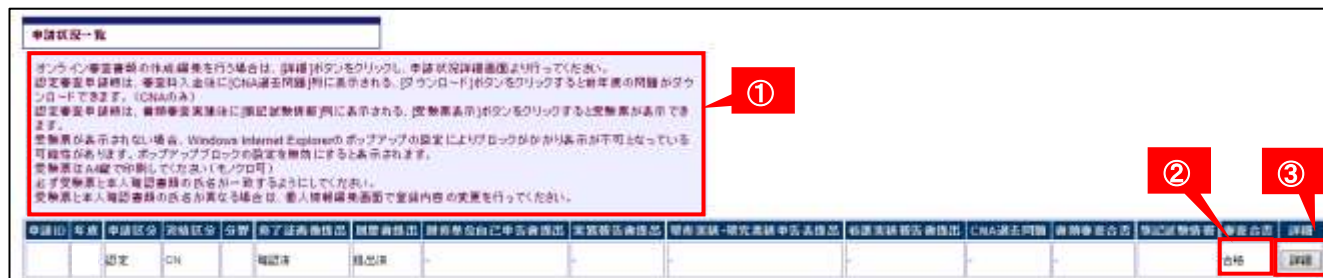
- 5) 認定登録の手続きが完了した者に認定証を交付する。(2018年8月下旬頃発送予定)
※認定証は、2018年7月30日時点で『資格認定制度 審査・申請システム』に登録されている氏名で作成し、同日時点で登録されている住所に送付する予定です。

●個人情報の変更について●

『資格認定制度 審査・申請システム』に登録された情報により個人情報を管理しているため、登録の内容に変更が生じた場合には、同システム上で随時修正すること。

資格認定制度 審査・申請システム 操作方法 審査合否の確認

申請状況一覧画面



- ① 表示されている注意を確認する。
- ② 審査合否を確認する。
※「審査合否欄」は画面の右端にあります。画面に表示されていない場合は、画面を右にスクロールし、確認してください。
- ③ **詳細** をクリックする。
→「申請状況詳細画面(P.24)」が開きます。

申請状況詳細画面

申請情報					
申請ID		年度		申請区分	認定
資格区分	CN	分野	救急看護	再受験区分	-
オンライン審査書類提出状況					
	履歴書	提出済	確認・編集		
筆記試験情報					
	試験会場	東京会場	試験日	年 月 日	
修了証画像	確認済				
<div style="border: 2px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 修了証 画像 </div>					
入金情報					
入金区分	認定料				
支払期限	年 月 日 時				
支払銀行名	銀行				
支払支店名	支店				
支払口座種別					
支払口座番号					
支払口座名義	公益社団法人 日本看護協会 認定看護師口 ※ATM等で文字数の制約上、途中までしか表示されないことがあります。				
お支払金額	円				

※ 振込時、振込人はご自身の氏名をカタカナで入力してください。

合否情報					
審査合否	合格				
筆記試験					
出欠	出席	総合得点 (問題1, 問題2)	-	評価	-

- ① 審査合否を確認する。
- ② 不合格の場合のみ得点と評価が表示される。
※合格の場合、得点と評価は開示していないため、表示されません。
- ③ 合格の場合、入金区分「認定料」の入金情報を確認する。
※「支払口座番号」は、申請者ごとに個別に割り当てられたものであるため、必ずご自身の画面で確認してください。
※「支払期限」の期日までに振り込みを完了してください。
※不合格の場合、入金情報は表示されません。

資格認定制度 審査・申請システム 操作方法 **認定資格確認・公開許諾**

認定資格一覧画面

メインメニュー > 認定資格一覧

認定登録番号	資格区分	分野	認定年月日	更新年月日	有効年月日	更新回数	氏名 公開/非公開	施設名 公開/非公開	
	CN	救急看護	年 月 日		年 月 日	0	非公開	非公開	公開/非公開編集

- ① 認定申請した資格が表示されていることを確認する。(認定看護師:CN)
- ② 認定申請した資格の認定年月日が当年であることを確認する。
- ③ 認定申請した資格の有効年月日が「当年+5年12月31日」であることを確認する。
- ④ **公開/非公開編集** をクリックする。

メインメニュー > 認定資格一覧

認定情報公開許諾更新

①
日本看護協会公式ホームページにおける情報公開について
日本看護協会公式ホームページでは、認定者の氏名および所属施設の情報公開を行っております。情報を公開することにより、所属施設または認定者へのお問い合わせ等が増加することも考えられます。ご了承の上、公開・非公開について入力してください。
所属施設を公開設定し、個人情報編集画面より離職中を設定した場合、認定者の一覧や統計等でご自宅の都道府県で表示/集計されますので、ご了承ください。
なお、所属施設名の公開については、ご自身でご所属施設の許諾を得たうえで入力してください。

認定登録番号	
資格区分	CN
分野	救急看護
氏名 公開/非公開*	非公開
施設名 公開/非公開*	非公開

一覧画面へ戻る **確認画面へ**

- ① 表示されている注意を確認する。
- ② 氏名・施設名の公開/非公開について設定する。
- ③ **確認画面へ** をクリックする。
→認定情報公開許諾更新確認画面にて **更新** をクリックする。

8 その他申請に関する事項

8-1 審査に関する情報開示

認定看護師細則第26条により、認定看護師(CN)認定審査の試験問題の開示及び個人の得点の開示について以下のように定める。なお、審査に関する情報開示は、第26回認定看護師(CN)認定審査申請者に適用する。

1) 試験問題の開示について

- (1) 2017第25回認定看護師(CN)認定審査筆記試験問題を閲覧可能とする。
- (2) 原則として、在籍及び修了した各教育機関にて閲覧する。
- (3) 開示方法は以下のように定める。
 - 対象：第26回認定看護師(CN)認定審査申請者
 - 内容：受験分野の試験問題(新規分野については、関連分野の試験問題)
 - 方法：閲覧方法は各教育機関へ問い合わせる

※2017年から、当年度受験された方にも、受験後に認定審査問題を開示しています。

2) 個人の得点の開示について

- (1) 対象：第26回認定看護師(CN)認定審査不合格者
- (2) 内容：個人の得点
- (3) 方法：『資格認定制度 審査・申請システム』上で表示

8-2 個人情報保護方針

「日本看護協会 個人情報保護方針」に準ずる。

URL：<http://www.nurse.or.jp/privacy/index.html>

※『資格認定制度 審査・申請システム』に登録した情報に基づき、認定看護師認定審査にかかわる重要な通知及び認定登録後の活動状況に関する調査の依頼を行うことがあります。

また、登録した情報のうち、職位・所属部署等の処遇に関する情報や病床規模等の所属施設に関する情報は、認定登録後の活動状況を分析・検討するための基礎資料として活用することがあります。

8-3 問合せ

日本看護協会認定部(認定看護師担当)

受付時間	月曜日から金曜日(土日祝を除く) 9:30~12:00 / 13:00~17:00
電話番号	03-5778-8546

(別添1) 特定看護分野の実務研修内容の基準

特定看護分野の実務研修内容の基準 (特定の看護分野における看護実績及び教育課程入学時に望まれる勤務状況)	
救急看護	1) 通算 3 年以上、救急部門での看護実績を有すること。 2) 救急部門において、CPA・重症外傷・意識障害・呼吸不全・循環不全・中毒・熱傷患者等の看護の中から 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、救急部門で勤務していること、または救急部門での勤務が予定されていること。
皮膚・排泄ケア	1) 通算3年以上、外科系領域またはストーマケアを行う病棟・外来・在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) ストーマ造設患者の看護を1例以上、及び創傷または失禁ケア領域の看護を4例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、創傷ケア、ストーマケア、または失禁ケアを行う病棟・外来・在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
集中ケア	1) 通算 3 年以上、集中ケア部門、または小児集中ケア部門(手術室・NICU は除く)での看護実績を有すること。 2) 疾病、外傷、手術などにより高度に侵襲を受けた患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、集中ケア部門で勤務していることが望ましい。
緩和ケア	1) 通算 3 年以上、緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) 緩和ケアを受ける患者を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
がん化学療法看護	1) 通算 3 年以上、がん化学療法を受けている患者の多い病棟・外来・または在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) がん化学療法を受けている患者の看護(がん化学療法薬の投与管理の実績があることを必須とする)を、5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、がん化学療法を受けている患者の多い病棟、外来で勤務していることが望ましい。
がん性疼痛看護	1) 通算 3 年以上、がん患者の看護実績を有すること。病棟での看護実績を有することが望ましい。 2) 病状の進行等に伴って生じる持続的な痛みを有するがん患者の看護を 5 例 [*] 以上担当した実績を有すること。 3) 現在、がん患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。 [*] 10 例程度の経験があることが望ましい。ただし、教育課程への提出事例は 5 事例でよい。
訪問看護	1) 通算3年以上、在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) 医療処置及び管理を要する患者の在宅における看護(退院支援を含む)を5例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、在宅ケアに携わっていることが望ましい。
感染管理	1) 通算 3 年以上、感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。 最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績を1事例以上有すること。医療施設において、医療関連感染サーベイランス(血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染)について計画から実施・評価まで担当した実績を1事例以上有することが望ましい。 2) 現在、医療施設等において、専従または兼務として携わっていることが望ましい。

特定看護分野の実務研修内容の基準 (特定の看護分野における看護実績及び教育課程入学時に望まれる勤務状況)	
糖尿病看護	1) 通算 3 年以上、糖尿病患者の多い病棟、または外来での看護実績を有すること。 2) インスリン療法を行っている糖尿病患者または合併症のある糖尿病患者の看護を、合わせて 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、糖尿病患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
不妊症看護	1) 通算 3 年以上、不妊症患者の多い病棟または外来等での看護実績を有すること。 2) 不妊症患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、不妊症患者の多い病棟・外来等で勤務していることが望ましい。
新生児集中ケア	1) 通算 3 年以上、新生児集中ケア部門での看護実績を有すること。 2) 在胎 32 週未満の早産児あるいは疾病を持つ正期産児の生後 1 週間以内における重症集中ケア及び親・家族の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、新生児集中ケア部門で勤務していることが望ましい。
透析看護	1) 通算 3 年以上、透析看護分野(血液透析療法)での看護実績を有すること。 2) 透析導入期・維持期の血液透析患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。腹膜透析患者の看護実績を有することが望ましい。 3) 現在、透析部門に勤務していること、または透析部門での勤務が予定されていること。
手術看護	1) 通算 3 年以上、手術看護分野での看護実績を有すること 2) 手術看護における器械出し看護師・外回り看護師の実績を有すること。 3) 現在、手術看護部門で勤務していることが望ましい。
乳がん看護	1) 通算 3 年以上、乳がん患者の多い病棟または外来等での看護実績を有すること。 2) 乳がん患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、乳がん患者の看護に携わっていることが望ましい。
摂食・嚥下障害看護	1) 通算 3 年以上、摂食嚥下障害患者が多い保健医療福祉施設、または在宅ケア領域での看護実績を有すること。 2) 摂食嚥下障害患者を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、摂食嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい。
小児救急看護	1) 通算 3 年以上、救急看護分野または小児看護分野での看護実績を有すること。 2) 小児救急患者・家族の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、救急看護または小児看護に携わっていることが望ましい。
認知症看護	1) 通算 3 年以上、認知症者の多い医療・福祉施設(在宅ケア領域を含む)等での看護実績を有すること。 2) 認知症者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、認知症者の多い医療・福祉施設(在宅ケア領域を含む)等で認知症者の看護実践に携わっていることが望ましい。
脳卒中リハビリテーション看護	1) 通算 3 年以上、脳血管障害患者の多い部署での看護実績を有すること。 2) 急性期にある脳血管障害患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、脳血管障害患者の多い施設等で勤務していることが望ましい。
がん放射線療法看護	1) 通算 3 年以上、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来・治療部門での看護実績を有すること。 2) がん放射線療法を受けている患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来・治療部門で勤務していることが望ましい。

特定看護分野の実務研修内容の基準 (特定の看護分野における看護実績及び教育課程入学時に望まれる勤務状況)	
慢性呼吸器 疾患看護	<ol style="list-style-type: none">1) 通算 3 年以上、慢性呼吸器疾患^{注)}患者が多い病棟を中心とした看護実績を有すること(その間、外来、IRCU、または在宅ケア領域での実践を含んでよい)。注: COPD、間質性肺炎、気管支喘息、気管支拡張症、肺結核後遺症、非結核性抗酸菌症、肺線維症、睡眠呼吸障害等。神経・筋疾患による呼吸障害を含む。以下、慢性呼吸器疾患と省略する。2) 慢性呼吸器疾患の増悪期から回復期にある患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること(入院から退院まで担当した経験、またはそれに準じる内容であること)。3) 現在、慢性呼吸器疾患患者の看護に携わっていることが望ましい。
慢性心不全 看護	<ol style="list-style-type: none">1) 通算 3 年以上、心不全患者の多い病棟での看護実績を有すること(その間、外来、在宅ケア部門での看護実績を含んでよい)。2) 心不全の増悪期から回復期にある患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。3) 現在、心不全患者の多い病棟或いは外来、在宅ケア部門で勤務していることが望ましい。

(別添2)再受験について

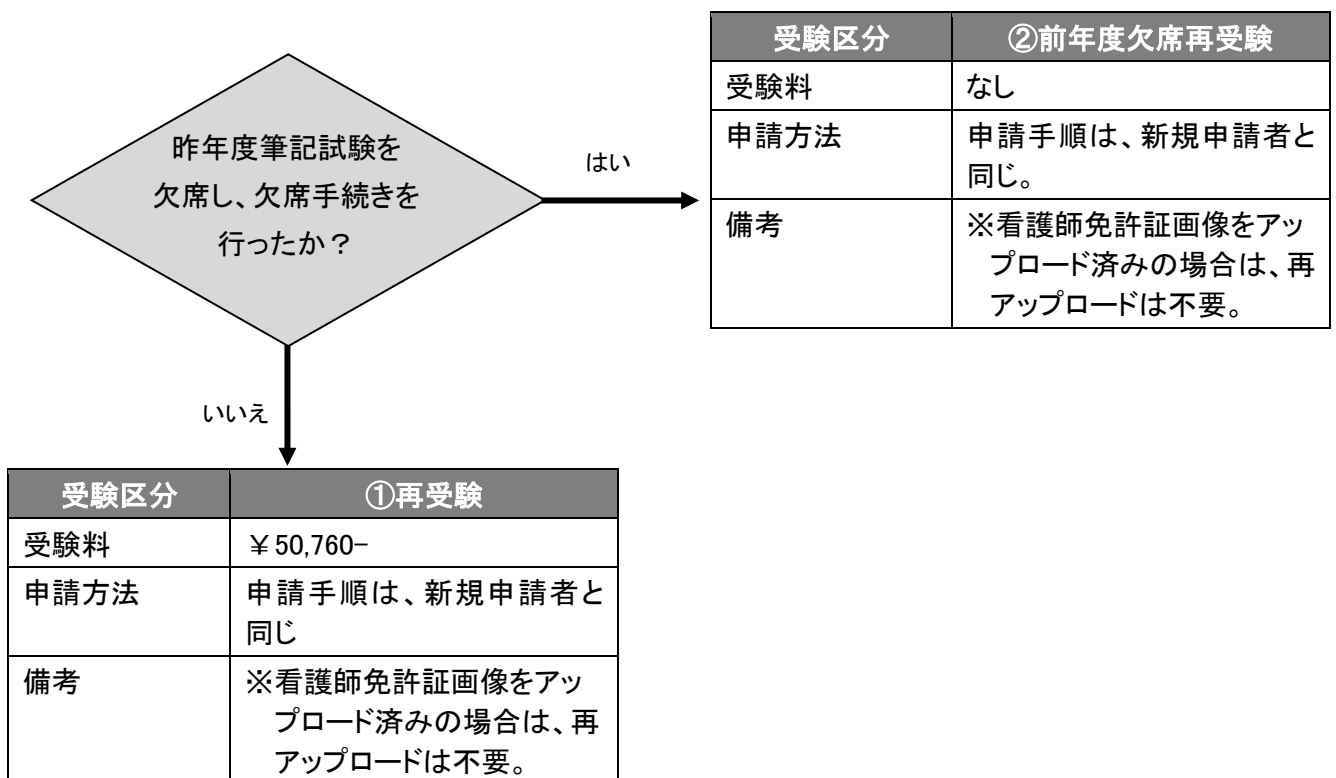
1. 再受験について

再受験とは、過去に一度でも認定看護師(CN)の認定審査に申請をしたことがある受験者が、今回同じ分野で再度申請することを示す。

再受験者は、以下のフローチャートに従って再受験区分を確認し、申請すること。

※再受験区分にかかわらず、履歴書は全員提出が必要です。

2. 再受験区分と申請手続きについて



第 26 回 認定看護師 (CN) 認定審査
『認定の手引き』

(禁無断複製)